

第3章 理念、基本方針

1 理念

世界に誇れる「まち」の実現に向けて、広島を歴史・文化を伝える魅力的な資源や豊かな水と緑に囲まれた自然を生かした個性的で魅力ある景観づくりを進め、美しく品のある都市景観を創出します。

2 基本方針

広島らしい風情があり、おもてなしの心あふれる景観づくり

(1) 平和都市広島を象徴する景観づくり

原爆ドームや平和記念公園、平和大通りなどの景観資源により醸し出されるたたずまいを礎に、世界平和を希求する市民、広島を訪れる人々が、平和を祈り、平和を考え、安らぎ、くつろぐことのできる環境の整備や、原爆ドームを貫く南北軸線上の象徴的な眺望景観の確保など、平和都市広島を象徴する景観づくりを進めます。

(2) 歴史や文化の香り漂う景観づくり

被爆後の歴史のみならず、広島のにしえからの歴史や文化を直接感じることでできる貴重な資源の価値を再認識し、これらを守り生かしながら、地域に根ざした長年の歴史や文化の香り漂う景観づくりを進めます。

(3) 水と緑を生かした潤いと安らぎのある景観づくり

広島を景観上重要な構成要素である太田川や瀬戸内海、市街地周辺の山々など豊かな自然の保全、水辺空間の利活用や地域住民による里山の再生などにより、「*水の都ひろしま」として、自然と人の活動が織りなす潤いと安らぎのある美しい景観づくりを進めます。

(4) にぎわいがあり、おもてなしの心を感じる景観づくり

世界中から広島を訪れる人々や市民が、憩い、楽しみ、快適に過ごすことができるよう、*都心の再開発や大規模未利用地での新たな土地活用、公共空間での花と緑あふれる演出や、美化の促進などを通じて人をひきつける魅力を高め、人がにぎわい、おもてなしの心が感じられる景観づくりを進めます。

